

R3 食育カレンダー

【5月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
学務課	田植え体験	5月中旬	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各ほ場 対象：市内小学校5年生（約110名） 内容：市内のほ場を借りて田植え体験を行った。
認定こども園	畑作り	5月27日	作物作りから収穫までを通して食の大切さを学ぶ。	対象：園児 内容：園内の畑に野菜の苗や種を植える。

【6月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
J A びばい	学校給食への美唄産アスパラ寄贈	6月	美唄産農産物への理解・PR	寄贈場所：学校給食（美唄市） 対象：市内小中学校約3,000人分
ピパの子保育園	旬を食べよう	6月	地域の産物をとおして、食材と旬について学ぶ。	地元産の野菜のおいしさをと旬について知る。栄養士よりアスパラの講話を聞いた後、給食で食べる。4、5歳児実施。
J A びばい	食育授業	6月1日 6月8日	美唄産アスパラの成長過程やおいしさを伝え、児童たちに農と食へ関心を持ってもらう。	6月1日 美唄市立中央小学校 3学年2クラス 6月8日 美唄市立東小学校 3学年2クラス J A 職員による学校での出前授業を実施。
認定こども園	ミニクッキング（アスパラ炒め）	6月9日	美唄の特産で旬の野菜を味わう。	対象：園児 内容：アスパラを調理する様子を見学しみんなで食べる。
美唄青年会議所	地元の味力 グ 親子でクッキング	6月26日	美唄市の新たな資源となり得る食材、郷土料理についての価値を学び、日常的に活用してもらう。	新型コロナウイルス感染症蔓延防止等重点措置の影響により、尚栄高校生を交えた料理教室を変更し、オンラインにて料理教室を行いました。米粉味噌ザンギ、とりめし、いちごパウンドケーキ、サラダボールを調理しました。また、生産者様にインタビューを行い、生産者様の声を直接家庭に届けました。（参加ご家族は15組）

【7月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
ピパの子保育園	旬を食べよう	7月	地域の産物をとおして、食材と旬について学ぶ。	トウモロコシの皮むき体験をし、茹でて食べる。収穫前の様子や加工品について知り、興味を持つ。4歳児実施。
学務課	生育観察	7月下旬	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各ほ場 対象：小学校5年生（約110名） 内容：5月中旬に田植え体験を行ったほ場へ行き、稲の成長を観察した。
認定こども園	給食試食会	7月29日	食を通して親子の絆を深める。	対象：園児・保護者 内容：給食（弁当）を試食してもらう。

【8月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
ピパの子保育園	ミニクッキング	8月	園で育てた野菜をとおして匂や季節を感じ、食材への興味関心を深める。	園での収穫物によるミニクッキング。園児が育て収穫した畑の野菜を実際に食べ、味や香りを楽しむ。5歳児実施。
認定こども園	とうきびの皮むき体験	8月11日	とうきびの皮をむく体験をし調理から味わうまでの体験をする。	対象：園児 内容：とうきびの皮むきを体験し皮の匂い、茹でている匂い味を楽しむ。
J A みねのぶ青年部	スイートコーン収穫体験	8月20日	青果物の収穫体験を実施する事により、農業の素晴らしさや大切さを伝え、食に興味を持って頂く事を目的とする。	時期：6月（播種体験：中止）、8月（収穫体験：実施） 場所：収穫体験はJAみねのぶ管内、青年部部长園場 対象：美唄市内幼稚園（アカシヤ幼稚園、めぐみ幼稚園） 内容：スイートコーンの播種から収穫までの一連の作業を体験してもらう。（播種体験については緊急事態宣言の影響により中止）
学務課	トウモロコシ収穫体験	8月20日	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内ほ場 対象：アカシヤ幼稚園（28名）、めぐみ幼稚園（9名） 内容：市内のほ場を借りてトウモロコシ収穫体験を行った。収穫したトウモロコシと事前に茹でたトウモロコシを持ち帰った。
認定こども園	野菜収穫体験（芋）	8月24日	育った芋を掘り出す楽しさを味わう。	対象：園児 内容：自分たちで育てた芋を収穫する。
認定こども園	野菜収穫体験（枝豆）	8月30日	育った枝豆を収穫する楽しさを味わう。	対象：園児 内容：自分たちで育てた枝豆を収穫し、さやを取り調理してもらい味わう。
ピパの子保育園	動画上映会	8・9月	調理室の様子を知り、おやつができるまでの過程を知る。	調理室の様子を動画で撮影し上映会を行い、手作りおやつができるまでの過程に興味・関心を持つ。3～5歳児実施。

【9月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
子育て支援センター	野菜収穫体験（枝豆ほか）	9月1日	育った枝豆や人参等を収穫する楽しさを味わう。	対象：子育て中の親子 内容：子育て支援センターの畑で育った枝豆や人参等を収穫し、家庭に持ち帰って調理してもらう。
認定こども園	収穫クッキング	9月8日	収穫した野菜を使って自分たちで調理する楽しさを体験する。	対象：3歳以上児クラスの園児 内容：収穫した芋人参を使って皮むきから始め、食べ物を作る大変さ楽しさを体験する。
子育て支援センター	野菜収穫体験（芋）	9月22日	育った芋を収穫する楽しさを味わう。	対象：子育て中の親子 内容：子育て支援センターの畑で育った芋を収穫し、家庭に持ち帰って調理してもらう。
認定こども園	ふかし芋試食会	9月28日	小さな芋も美味しく食べ食の大切さを感じる。	対象：園児 内容：おやつの中で小さくて皮をむくこともできないじゃがいもが捨てられるのではなく美味しく調理されることを知り食べ物を大切にすることを覚える。
学務課	稲刈り体験	9月上旬	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各ほ場 対象：市内小学校5年生（約110名） 内容：5月中旬に田植えした稲を収穫し、麻ひもで縛ったものを学校敷地内にはさがけた。
学務課	脱穀体験	9月下旬	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各小学校 対象：市内小学校5年生（約110名） 内容：9月上旬に学校敷地内にはさがけた稲を千歯こき及び電動脱穀機等を使用し、脱穀体験を行った。

【10月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
J A びばい	子ども朝食会 早寝早起き朝ごはん	10月21日	美中チャレンジ「早寝・早起き・朝ごはん」の一環として、生徒達に朝食を食べる事の必要性和旬の美唄産農産物の美味しさを感じてもらう。	場所：市立児童館 内容：地場農産物を使用した朝ごはんを登校前の生徒に提供する。J A びばい生産者から提供された食材を使用し、J A びばいシルバー部会がボランティアで調理を行う。
子育て支援センター	交流の日 (ハロウィンパーティー)	10月27日	親子と交流しながら季節の行事を体験する。	対象：子育て中の親子 内容：仮装しハロウィンパーティーを楽しむ。 ※コロナウイルス感染症予防の観点から施設内での飲食は見合わせる。
J A びばい	学校給食への美唄産たまねぎ寄贈	9月 または 10月	美唄産農産物への理解・P R	寄贈場所：学校給食（美唄市） 対象：市内小学校約3,000人分
J A びばい	学校給食への美唄産米「おぼろづき」寄贈	9月 または 10月	美唄産農産物への理解・P R	寄贈場所：学校給食（美唄市） 対象：市内小学校約3,000人分
ピパの子保育園	食育豆知識	10月	様々な食材や給食の作り方を知る。	旬の野菜や給食について模造紙でクイズなどを玄関に提示。送迎の際、親子で親しみを持ち食についての知識を深める。

【11月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
学務課	収穫祭	11月中旬	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各小学校 対象：市内小学校5年生（約110名） 内容：児童自ら育てたお米で調理実習を行う。

【12月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
認定こども園	もちつき	12月7日	昔ながらの行事を体験する。	対象：園児・地域協力隊 内容：餅つきの様子を見学し園児も体験。
学務課	グリーン・ルネサンスシンポジウム	12月11日	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：美唄市民会館 対象：市民 内容：各小学校5年生による食育体験の発表及び講師による講演、ウェルカムランチ等を行う。
子育て支援センター	クリスマス会	12月22日	親子と交流しながら季節の行事を体験する。	対象：子育て中の親子 内容：プレゼントをもらってクリスマスパーティーを楽しむ。
認定こども園	クリスマス会ケーキ作り	12月23日	季節のお菓子作りを体験する。	対象：園児 内容：簡単な作り方でケーキ作りをする。
ピパの子保育園	もちつき	12月	伝統行事を体験し食に込められた願いへ理解を深める。	日本伝統の餅つきの臼と杵を使用して体験し、餅を食べる。また、栄養士による餅つきの講話を聞き、興味関心を深める。

【2月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
ピパの子保育園	食育ペーパーサート	2月	食についての話を通して、感染予防や野菜の働きについて知る。	食育グループ（栄養士・保育士）による出し物を2グループに分かれて披露。1～5歳児対象で実施。

【3月】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
認定こども園	お別れ会クッキング	3月15日	親子で触れ合いながら調理を楽しみ、バイキング形式の食事を体験し楽しむ。	対象：園児・卒園児保護者 内容：親子で触れ合いながら調理をする。
子育て支援センター	おたのしみ会	3月23日	親子で触れ合いながら調理を楽しむ。	対象：子育て中の親子 内容：親子でサンドウィッチを作る。

【期間開催】

実施主体	イベント名	実施時期	目的	概要（場所・対象者・実施内容など）
峰延農業協同組合 NPO法人Efy	食のアイデアレシピコンテスト及びレシピブックの作成	R2. 6月 ～ R3. 9月	峰延管内のお米を中心とした農産物を活用したアイデアレシピを考案して頂く事により、食材についてや料理について等、食に対して考える機会を作る。	内容：峰延管内のお米を中心とした農産物を活用したアイデアレシピを募集し、コンテスト形式で発表するとともに、レシピブックを作成し広く活動を周知。 対象：札幌市内の児童館を対象にレシピを募集 時期：令和2年6月からレシピコンテスト募集を行い、令和3年9月にレシピブックが完成予定。なお、コンテスト結果の発表については、新型コロナウイルス感染拡大防止を図る為、イベントではなくレシピブックの中で発表。
ピパの子保育園	食育絵本ウィーク	4月 ～ 9月	様々な野菜や食べ物に興味を持つ。	各クラスで年齢に合った食育にまつわる絵本の読み聞かせを行い、食について興味をもてるきっかけをつくる。毎月実施。
学務課	畑作・園芸体験	4月 ～ 10月	食育に関する取り組みを通して、地元の生産者や農業についての様々な理解を深めるとともに、体験を通じて興味を促すことで、子どもたちが農業について考えるきっかけを与える。	場所：市内各小中学校 対象：市内小中学校の児童生徒（約1,010名） 内容：学校菜園での農業体験の実施
ピパの子保育園	食育豆知識	5月 ～ 9月	様々な食材や給食の作り方を知る。	旬の野菜や給食について模造紙でクイズなどを玄関に提示。送迎の際、親子で親しみを持ち食についての知識を深める。月1回程度実施。
ピパの子保育園	食育絵本ウィーク	10月 ～ 3月	様々な野菜や食べ物に興味を持つ。	各クラスで年齢に合った食育にまつわる絵本の読み聞かせを行い、食について興味をもてるきっかけをつくる。毎月実施。